

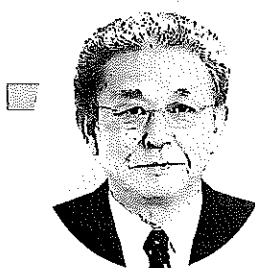
# 大住社協だより

平成23年3月28日

No.24

題字：秋田県社会福祉協議会会長 佐々木満 筆

秋田市大住地区社会福祉協議会発行



## 「更なる福祉活動」の充実に向けて

大住地区社会福祉協議会

会長 梅 邑 供 治

平成22年度は、夏は猛暑、冬は豪雪と毎日の新聞やテレビ等の報道で皆様の奮闘ぶりが伝わった一年でありました。大住地区の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

大住地区社会福祉協議会（以下大住地区社協という）の平成22年度事業には、大住地区の多くの皆様のご支援、ご協力により、終了することが出来ました。ご支援、ご協力頂いた皆様には、心より感謝申し上げます。

今年度の敬老会は、天候が悪く、多くの皆様が集まってくださるか心配でしたが、開会間近になると例年どおりお集まり頂き、挨拶には、多くの皆様を拝見し、言葉が詰まる程嬉しく感激いたしました。敬老会を彩る余興には、太陽幼稚園園児のダンスや大住小学校児童の歌、藤間一寿弥社中の日舞、そして、ザ・コットンズの歌謡ショー等で昨年以上の盛り上がり方を創って頂き感謝申し上げます。

さて、平成22年度の新規事業として、大住地区社協では、75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に「救急医療情報キット」（安心キット）の配置を行いました。民生・児童委員の皆様には、調査から配置までご協力を賜り感謝申し上げます。

「救急医療情報キット」（安心キット）には利用に関する基準がありますが、利用を希望される方は、地区民生・児童委員若しくは、大住地区社協事務局（834-5572）へご相談頂ければ対応いたします。大住地区社協では、「救急医療情報キット」（安心キット）と「緊急安心箱」の有効活用を願っております。

また、大住地区社協では、秋田市社会福祉協議会全戸会員や赤い羽根共同募金、歳末助けあい運動などの募金活動を行っておりますが、大変残念なことに赤い羽根共同募金が昨年度の実績を下回る結果となってしまいました。大住地区社協の事業は各種募金活動などが資金源となっていることから、皆様のより一層のご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

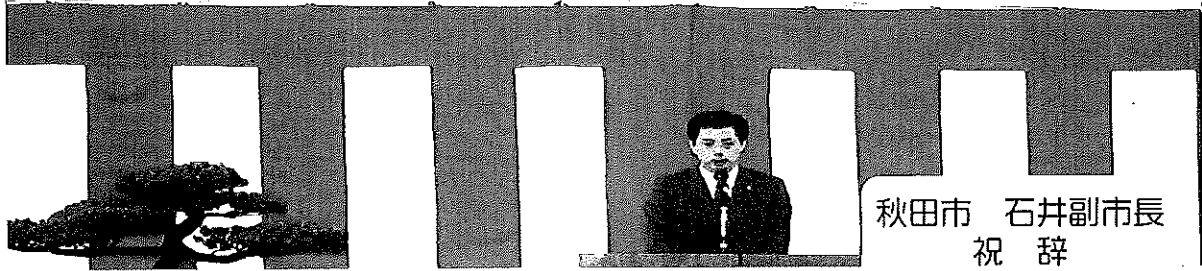
大住地区社協では、これからの地域福祉活動は住民同士の絆を大切にし、お互いに情報の共有に努めることにより、誰もが住み慣れた地域で、健康で生き甲斐を持って暮らすことと考えております。これからも大住地区の皆様が、安心して自立した生活が出来るよう支援してまいります。

最後になりますが、皆様には、幸多き年でありますよう祈念申し上げます。

# 平成22年度 大住地区敬老会 挙行

## 祝 敬老 会

主催、大住地区社会福祉協議会



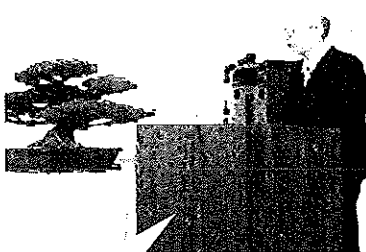
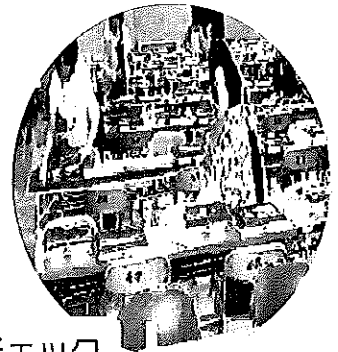
秋田市 石井副市長  
祝 辞



続々入場



入念にチェック



只今より平成22年度敬老会の開会を宣言します。  
副会長：高橋一征



皆様お待たせいたしました  
司会者挨拶



本日のご来賓

# 敬老会祝宴ハイライト

# 祝 敬老 会

主催、大住地区社会福祉協議会



梅邑会長 挨拶



園児の踊り



児童の歌



予期せぬアカペラ

待ちました！  
全員合唱

本日のビッグショー





# 子育て支援講座「運動と栄養」

平成22年12月7日大住小図書館において、スポ少の保護者を対象に秋田県スポーツ科学センター アスリート総合診断栄養アドバイザー 管理栄養士 佐々木三津子先生をお迎えし「運動と栄養」について、講話を頂いた。当日は、授業参観日とあって短時間の講話となりましたが、日本を代表するアスリートの試合当日の食事は、ご飯に納豆、卵など、普段食べているシンプルな食事で、特別なものを食すると、緊張度が増しマイナス思考となるといったお話を頂き、短い時間であったが、参加者の皆さんにも満足いただいた事と思われます。



時間が少なく焦りました……先生の弁

## 子育て講演会「運動と栄養」に参加して

蒔苗 あゆ美

我が家の3人の子供たちは食事を見直す学齢期ですが、これまでは親が子供の手本になる健康的な食生活を送ることができずにいました。

今回の講演会に参加して、子供の健全な発育・発達には運動と栄養が深く結びついている事を学ぶことができました。

忙しさを理由に便利な食品に頼ってしまいがちですが、小中学生は丈夫な体を作る土台を築く時期でもありますので、これからは主食主菜副菜を基本に、素材を生かした味付けをして楽しく食卓を囲みたいと思います。



熱心に聞き入る



熱心にメモ





# 安心キット (無料配布)



大住地区において、158名の一人暮らしのご高齢者が希望し、配置しております。

救急時に大変重宝です。

## 平成22年度大住地区社会福祉協議会 事業概要

月 日	主要事業	備考
4/17	理事会	
4/24	評議員会	
5月	日赤社費強化月間	
6/24・25	秋田市社協研修会出席	会長・事務局長
6/26	福祉協力員研修	
7月～9月	秋田市社協全戸会員募集	
9/20	敬老会	
10月～12月	赤い羽根募金運動	
10/29	ふれあい集会	ふるさと温泉
12月	歳末助けあい運動	
12/1	福祉懇談会	大住小
12/7	子育て支援講座	大住小
3/25	ふれあい広場	おたかの橋町内会館
3/28	大住社協だより発行	

## 平成22年度 大住地区社会福祉協議会役員名簿

(平成21年4月～平成23年3月)

職名	氏名	住所	電話番号	備考
1	会長	梅邑 供治		
2	副会長	高橋 征一		
3	〃	佐藤 要		H22.12就任
4	常任理事	高橋 重道		
5	〃	平野 貢則		
6	〃	小松 友子		
7	〃	森 加寿美		
8	〃	小木田美喜子		
9	〃	真坂 芳明		事務局長
10	〃	草薨 忠三		事務局次長
11	〃	中村 一六		会 計
12	監 事	熊谷 忠行		
13	〃	伊藤 富雄		
14	理 事	武藤 武二		
15	〃	高橋 功		
16	〃	進藤 征喜		
17	〃	佐藤 正三		
18	〃	池田 一機		
19	〃	榎 勝子		
20	〃	今野 惺二		
21	〃	藤原 勉		
22	〃	嶋田 秀子		
23	〃	佐藤 憲子		
24	〃	皆川 勝美		
25	〃	相川 弘子		
26	〃	塚田 朋子		

## 平成22年度 各種募金等取納一覧表

平成23年3月31日現在  
大住地区社会福祉協議会

No.	町内会名 / 区分	日赤 社費	全戸 会費	敬老会	赤い 羽根	歳末 助合
1	牛島庚塚東	1,000	3,240	1,800	3,600	4,500
2	庚塚	1,800	9,720	2,800	2,700	2,700
3	いな穂	1,000	10,080	2,800	2,800	1,350
4	牛島西2丁目本町	4,000	15,840	6,000	20,000	5,000
5	庚塚南	24,000	31,320	8,800	29,400	8,400
6	牛島西第一	10,500	46,800	10,000	10,000	5,000
7	稗田南	41,500	77,400	18,700	10,000	10,000
8	庚塚西新町	0	19,800	5,600	22,000	0
9	おたかの橋	3,500	66,240	18,400	41,500	10,000
10	三皇竹原	8,000	59,400	16,500	10,000	5,000
11	牛島西4丁目	113,300	101,160	28,100	151,770	15,000
12	牛島東潟敷	4,000	72,000	24,000	36,000	12,000
13	牛島東潟敷南	11,000	42,480	10,000	20,000	10,000
14	大住南	16,000	45,000	18,000	37,000	6,000
15	大住北	20,000	26,000	14,000	45,000	5,000
16	大住団地	0	74,160	0	0	0
17	大住中央通	10,000	25,200	16,500	30,000	20,000
18	大住	27,500	47,160	17,000	65,910	10,000
19	落見幸町	22,000	18,360	5,100	24,500	2,600
20	仁井田潟中新町	6,500	37,080	10,300	30,900	5,000
21	仁井田潟中町	2,000	25,200	12,000	22,000	5,000
22	仁井田落見町	4,000	36,000	12,000	72,000	6,500
23	仁井田緑町	0	0	0	0	0
24	仁井田西潟敷	5,000	0	11,200	0	11,200
25	みなみ野	3,000	10,440	28,100	56,200	14,050
26	仁井田西潟敷北	0	10,800	3,100	3,100	3,200
27	第二みなみ野	2,000	36,000	10,000	15,000	12,500
	小 計	341,600	946,880	310,800	761,380	190,000
28	学校関係	0	0	0	40,391	0
29	個人、商店、企業等	0	0	0	78,500	2,000
	小 計	0	0	0	118,891	2,000
	合 計	341,600	946,880	310,800	880,271	192,000



# ふれあい広場 開催

今年度最後の事業として、3月25日おたかの橋町内および三竹原町内会の一人暮らしのご高齢者を対象にふれあい集会「塾友の集い」を開催しました。豪雪や大地震の影響などにより開催も危ぶまれたが地区民生委員の熱心な呼び掛けにより実現しました。

地区社協より開催の趣旨を説明し、未曾有の大震災による犠牲者に黙祷を捧げ昼食会を厳かに行った。話題は“地震発生時の状況”と“今後の避難について”確認し、明るい表情が見えた。参加頂いた皆さんからは、“面白かった、またやって”という言葉頂きました。

## 大住地区 「ふれあい広場」 塾友の集い 主催：大住地区社会福祉協議会



### 編集後記

昨年は「金と政治」で混迷を極めた政府であったが、今年は未曾有の「大地震と放射能」に困惑した表情が伺える。一方、社協の事業も豪雪の影響等で、苦労したが、年度末に最後の行事を終えホッとしている。

### 香典返し

12月29日 大住4丁目

高橋 孝 様から

.....  
大住地区社会福祉事業に使わせていただきます。ありがとうございました。